

製品名: IL-8 マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM84947

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:50-1:100
分子量	/

抗原情報

遺伝子名	IL-8
別名	IL-8 (3A4); 9E3; CXCL8; CEF-4; GCP-1; Granulocyte chemotactic protein 1
遺伝子 ID	3576.0
SwissProt ID	P10145
免疫原	KLH に結合した合成ペプチド。

背景

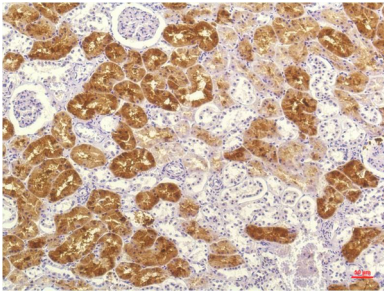
IL-8 は、好中球、好塩基球、T 細胞を誘引する走化性因子であり、単球は誘引しません。また、好中球の活性化にも関与しています。

炎症刺激に反応して、様々な細胞種から放出されます。IL-8(6-77)は好中球活性化に対して5~10倍の活性を示し、IL-8(5-77)は好中球活性化に対する活性がさらに高く、IL-8(7-77)はIL-8(1-77)と比較してCXCR1受容体およびCXCR2受容体に対する親和性がそれぞれ高いことが知られています。

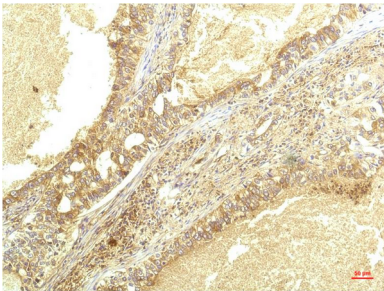
研究分野

TGF- β シグナル伝達経路

画像データ



IL-8抗体を使用したパラフィン包埋ヒト腎臓組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



IL-8抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。